

一般社団法人日本内科学会令和2年度第3回理事会議事録

1. 日時 令和2年12月22日(火)14時～16時

2. 場所 東京都文京区本郷3丁目28番8号
一般社団法人日本内科学会事務所会議室を開催場所とするWeb会議

3. 理事総数 20名 出席した理事の数 20名

出席者 [理事]

矢富 裕(理事長)、秋田弘俊、張替秀郎、金井隆典、黒川峰夫、南学正臣(副理事長)、森屋恭爾、横手幸太郎、駒津光久、下畑享良、長谷川好規(副理事長)、梶波康二、西 慎一、水野敏樹、三輪洋人、神田 隆、日浅陽一、筒井裕之、星野友昭、名越澄子の20名

[監事]

成田一衛、持田 智の2名

[その他出席者]

稲垣暢也(第119回講演会会長)、妹尾 浩(第119回講演会準備委員長)、横山彰仁(専門医制度審議会会長)、川名明彦(日本内科学会雑誌編集主任)、大平弘正(Internal Medicine 編集主任)、須永眞司(専門医部会会長)、高林克日己(厚生労働省 オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会専門委員)の7名

欠席者 [監事]

北園孝成の1名

[その他欠席者]

赤司浩一(第118回講演会会長)、草場仁志(第118回講演会準備委員長)の2名

4. 議事の経過及び結果

矢富 裕理事長が議長となり、次の23議案について逐次審議することとなった。

第1議案 「オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会」について

検討会の専門委員である高林委員より、検討会の主な審議事項と本会代表の委員としての意見について説明があり、了承を得た。

第2議案 第117回講演会関係事項

事務局より、本年8月に開催した第117回講演会の会計報告があり、承認を得た。また、金井第117回講演会準備委員長より開催に協力いただいたことへ御礼が述べられた。

第3議案 第118回日本内科学会講演会関係事項

- (1) 一般演題選定について
- (2) 参加費：10,000円
- (3) 関連会議等について

三輪学術集会運営委員会委員長より、来年4月に開催の第118回講演会についてハイブリッド形式で開催すること、その概要等と参加費、関連会議の日程等について報告があり、了承を得た。また、本年11月に開催された第48回内科学の展望について報告があり、了承を得た。

第4議案 定例評議員会について

議長より、配布資料の通り日時及び予定議案の報告があり、了承を得た。

第5議案 令和3年定時総会について

議長より、配布資料の通り日時及び予定議案の報告があり、了承を得た。

第6議案 専門医制度審議会関係事項

- (1) 本年度審議会報告

横山審議会会長より、①試験委員会、②更新委員会、③J-OSLER 検討委員会、④令和3年度専攻医応募について、⑤サブスペシャリティ領域の審査について、⑥総合内科専門医の機構専門医推薦にあたって、⑦厚生労働大臣からの意見及び要請について、⑧内科専門研修の修了要件の剖検症例の取り扱いについての以上について報告があり、了承を得た。更新委員会報告では、病歴要約の査読について内科領域講習の単位とすることが承認された。また、出席理事より3年間でプログラムの終了が厳しい専攻医の状況について報告があり、専攻医のメンタル面の調査をお願いしたいとの意見が述べられ、本審議会で検討することとした。

- (2) 海外の専門医資格保持者の認定

海外の専門医資格保持者1名の認定内科医資格の申請があり、承認を得た。

第7議案 専門医部会関係報告

須永専門医部会会長より、承認依頼事項として役員任期・新役員の件について説明があり、承認を得た。また、令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画等について報告があり、了承を得た。

第8議案 学術集会運営委員会関係報告

三輪委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。稲垣第119回講演会会長からは、第119回講演会の概要と決

定したプログラム、第 49 回内科学の展望の概要について報告があり、了承を得た。また、開催時点で新型コロナウイルス感染症が終息したとしても、第 118 回講演会の Live 配信に対する会員の声を踏まえると、ある程度のハイブリット型の開催が望ましいとの意見が述べられ、開催形式については今後検討していくとの発言があった。三輪委員長からは、一般演題の在り方を含めて講演会の在り方について議論したいとの発言があった。

第 9 議案 生涯教育委員会関係報告

西委員長より、次回委員会の開催予定と本年度の生涯教育講演会の開催状況、2021 年度生涯教育講演会の開催計画について報告があり、了承を得た。また、講演にかかる著作権に関する Q&A 作成の進捗状況について説明があり、了承を得た。その際に出席理事より web 上の動画配信の際の留意点に関する質問があり、顧問弁護士に確認することとした。

第 10 議案 学術誌編集委員会関係事項

(1) 日本内科学会雑誌編集委員会報告

川名和文誌編集主任より、本年度委員会の報告、日本内科学会雑誌の本年度の発行状況と今後の特集内容や掲載予定について報告があり、了承を得た。また、第 109 巻第 11 号「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)」特集号については、特集内容の重要性を踏まえて本会ホームページ上にて特別公開を行ったとの報告があり、了承を得た。

(2) Internal Medicine 編集委員会報告

大平英文誌編集主任より、Internal Medicine の本年度の Online Journal の発行状況と投稿数及び採択率について報告があり、了承を得た。また、論文投稿数の増大に伴い、投稿数の増えた分野の編集委員の負担軽減や査読の円滑化の観点から編集委員を増員したいとの説明があり、了承を得た。

第 11 議案 学会在り方検討委員会関係報告

梶波委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。また、新たに複数の病態を背景として発症する疾患の 1 次予防について、本会としてのかかわりの方向性を議論するためワーキンググループを立ち上げたとの報告の後、その背景と今後の活動について説明があり、了承を得た。

第 12 議案 総務委員会関係事項

(1) 本年度委員会報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

(2) 行政処分にかかる会員の処分について

議長より、厚生労働省の行政処分（令和 2 年 10 月 9 日発効）を受けた会員 6 名に対して配布資料の通り処分したいとの提案があり、承認を得た。

第 13 議案 医療安全委員会関係報告

長谷川委員長より、本委員会の活動を日本医療安全調査機構と連携していくにあたり、機構の再発防止委員会委員である原 眞澄先生を委員に追加したいとの提案があり、承認を得た。また、機構が公表している「医療事項の再発防止に向けた提言」の日本内科学会雑誌に掲載する紹介文の執筆候補者について報告あり、了承を得た。

第 14 議案 AI プロジェクト委員会関係報告

南学委員長より、本会ホームページにて公開中の『診断困難例ケースサーチ J-Case Map』について実務担当委員会を組織して内容を検証しているとの報告があり、了承を得た。今後は開発元と一緒に議論を進めていく。

第 15 議案 支部関係報告

星野支部担当理事より、本年度の支部代表者会議について報告があり、了承を得た。また、各支部企画の開催状況については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、多くが Web 開催となったことから参加者が増加したとの報告があった。一方で、Web 配信システム等により開催費用が高騰していることから、今後は Web 配信システムについては本部へ集約するなどの共通化の希望が出された。

第 16 議案 令和 3 年度事業計画について

秋田総務担当理事より、配布資料の通り事業計画の説明があり、承認を得た。

第 17 議案 令和 3 年度収支予算について

駒津財務・組織管理担当理事より、配布資料の通り収支予算の説明があり、承認を得た。

第 18 議案 名誉会員推薦について

議長より、令和 3 年 4 月 1 日までに満 70 歳を迎える功労会員の中から、配布資料の通り 5 名の方を来年 4 月に開催の定時総会において名誉会員に推薦したいとの提案があり、承認を得た。

第 19 議案 功労会員推薦について

議長より、令和 3 年 4 月 1 日までに満 65 歳を迎える会員の中から、配布資料の通り 22 名の方を来年 4 月に開催の定時総会において功労会員に推薦したいとの提案があり、承認を得た。

第 20 議案 新入会者の件

議長より、本年 9 月 9 日から 12 月 21 日までに 423 名の入会者があったとの報告があり、了承を得た。

第 21 議案 会費未納による会員資格喪失の件

議長より、定款第 12 条第 1 項第 5 号の会費未納による会員資格喪失の対象件数が 590 名との報告があり、年度末までに会費の納入がない場合、来年 4 月の定時総会に会員資格喪失者として諮ることです了承を得た。

第 22 議案 日本専門医機構関係報告

事務局より、機構からの更新制度に関する新規提案について、各種申請手続き等について、総合診療専門医とのダブルボードについて、医師法第 16 条に伴う厚生労働大臣から日本専門医機構への意見及び要請についての報告があり、了承を得た。

第23議案 その他

(1) 日本医師会「アンメットメディカルニーズ調査」に関する依頼について

議長より、令和2年度AMED臨床研究・治験推進研究事業「治験・臨床試験を機動的かつ円滑に実施するためのサポート機能に関する研究」に関連して、日本医師会からのアンメットメディカルニーズ調査回答の依頼について説明があった。具体的には、本会評議員へアンケートを実施して回答いただきたいとの要望であるが、内容的に込み入ったものでないこと、回答についても回答者名を記載（任意）しなければ特定されないことから協力したいとの提案があり、承認を得た。

(2) 今後の理事会等開催予定

議長より、今後の理事会等開催日程について報告があり、了承を得た。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

令和2年12月22日

一般社団法人日本内科学会理事会 議長（理事長） 矢富 裕

議事録署名人（監事） 成田 一衛

議事録署名人（監事） 持田 智